

子どもとの関りにエンパワメントのシャワーを!

2025/5/8 開催「子どものバウンダリー(境界線)」~子ども×おとな~



でれぞれ違う 「領聴」の 「明聴」の 「明聴」の



エンパワメンターって?

Empowerment

内なる力を取り戻す関わり

Facilitator

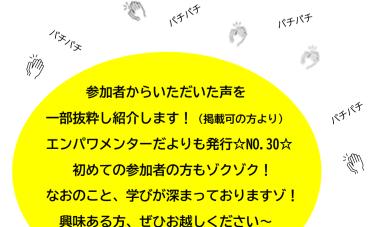
・促進役、進行する人

Mentor

助言者、支援者、

ビジネス基本用語

- ・自分の境界線と他人の境界線の違いをしっかり自分の中で意識しないといけないと思いました。
- ・自分の感覚を大切にして良いということを第一に子どもに伝えたい。
- ・日頃、相手の境界線を侵さないように気をつけているが、何気ない一言が侵害していないか、今一度振り返る。
- ・話す側の表現方法はさまざま、それを受けとめながら相手をどう認めて尊重して いくかを今後も意識していきたい。
- ・一言でも色々な考え方、"あなたの気持ちはあなたのもの"とか大人が付け足すだけでほっとできる子が増えるんじゃないかと思います。



- ・アクティビティで大人はついつい、べき論にいきがちでモヤモヤが残ること多いと感じました。もっともっとワークを重ねて感じ、考え、自分を振り返りたいです。
- ・私には明確な境界線があってなかなか気難しいところも あったり、人というのはややこしい。子どもに何を教え、 力をつけるかというのは時間のかかることだけに大人 が常に話し合って心がけるべきことだと思います。
- ・関心をもってききたいけど、相手が断れる雰囲気を感じながらきくことができるか、言葉を縫っていくような、つむぎだすような今までしたこと、意識したことないことに挑戦していく感じでワクワクドキドキ。

発行:えんぱわめんと堺エンパワメンター研究会

お待ちしています

(^。^)